

哲 学

教 授 田 辺 正 英

◆ 研究概要

- 1) 人間における実存と安らぎの問題
- 2) 日本仏教における親鸞や蓮如の思想を通しての罪や悪と救済の問題
- 3) キリスト教における罪と救済の問題
- 4) 西田哲学や田辺哲学の絶対無の問題

◆ 原 著

- 1) 田辺正英：O. F. ボルノーにおける「人間の運命」—N. ベルジャーエフ・ハイデッガーに関連して—。富山医科薬科大学一般教育研究紀要 8：1—22, 1986.

◆ 学会報告

- 1) 田辺元博士の真宗観。富山仏教会会報, 1986, 6, 高岡。
- 2) 田辺正英：田辺哲学と浄土真宗一廻心を中心として—。日本宗教学会学術大会（第45回）, 1986, 9, 京都。

◆ その他

- 1) 田辺正英：脳死—科学と宗教に関連して—。北陸ブロック布教使研修会（西本願寺）, 1986, 9, 富山。

歴 史 学

助 教 授 小 沢 浩

◆ 研究概要

- 1) 近代日本の民衆宗教に関する研究（継続）

◆ 原 著

- 1) 小沢浩：戦争と信仰について——『卡子』と大久保さん父子のことなど——。富山医科薬科大学一般教育研究紀要 8：23—46, 1986.

◆ 学会報告

- 1) 小沢浩：生き神思想の歴史的位相。ICUアジア文化研究所研究集会, 1986, 9, 東京。

法 学

助 教 授 阿 原 稔

◆ 研究概要

- 従来からの(イ)「医療保障」論と、(ロ)「医(薬)事法」の研究をおこなっている。前者は、社会保障法

における医療保障の理念と体系を考察するものであり、後者は、独自の法領域としての「医(薬)事法」の体系化を意図するものである。

心 理 学

助 教 授 桜 井 芳 雄

◆ 研究概要

- 1) 動物の作動記憶に関わるニューロン活動の定性的解析, 及びそのオンラインシステムの作製。
- 2) 和漢薬研究所病態生化学部門との共同研究として, 老化促進モデルマウスの記憶障害の測定事態の設定。
- 3) 医学部精神神経医学講座との共同研究として, 分裂病モデルラットの行動分析法の検討。

◆ 原 著

- 1) Sakurai Y. and Sugimoto S. : Multiple unit activity of prefrontal cortex and dorsomedial thalamus during delayed go/no-go alternation in the rat. Behavioural Brain Research. 20 : 295—301, 1986.

◆ その他

- 1) Sakurai Y. : Neuronal activities in the rat prefrontal cortex and dorsomedial thalamus related to the working memory process for tone. Neuroscience Research, Suppl. 3 : S12, 1986.
- 2) Sakurai Y. : Rat's auditory working memory and its neuronal mechanism. Inuyama Workshop on Memory and Learning in Animals and Man, 1986, 9, Inuyama.

数 学

教 授 白 井 進
講 師 笹 野 一 洋

◆ 研究概要

- 笹野一洋：以前より3次元多様体上の非特異な流れの閉軌動の成す絡み輪について研究を続けてきたが、その発展として、現在は、3次元多様体上の非特異な流れに横断的な余次元1の葉層構造についての研究をしている。(特に、3次元球面上の非特異モース・スモール流の横断的葉層構造のコンパクトな葉の存在について。)今後は、これまでの研究をより一般的な対象にまで拡張すると共に、現在脚光を浴びつつある4次元多様体上のゲージ理論についても